

2016 年度目録委員会記録 No.9

第9回委員会

日時:2017年 1月 21 日(土) 14 時～17 時

場所:日本図書館協会

出席:渡邊委員長、木下、河野、田代、津田、野美山、村上、横山

<事務局>磯部

[配布資料]

1. 目録委員会規定 (1 ページ-A4)
2. 刊行に向けてのメモ (5 ページ-A4、渡邊委員長)
3. 付録#A.1 片仮名表記法 (9 ページ-A4、村上委員)
4. 用語解説 : 暫定版について (1 ページ-A4、河野委員)
5. 用語解説 : 暫定リスト (20 ページ-A3、河野委員)
6. 用語解説 : 暫定 3 語彙リスト (2 ページ-A4、河野委員)
7. 用語解説 : 説明 (2 ページ-A4、河野委員)
8. 第 1 章 属性総則案 (28 ページ-A4、田代委員)
9. 2016 年度第 8 回目録委員会記録(案) (6 ページ-A4)
10. 2016 年度第 7 回目録委員会記録 (6 ページ-A4)

[報告事項ほか]

1. 議事録の確認
  - ・ 2016 年度第 8 回目録委員会記録(案)(資料 9)について確認した。
2. 検討集会について
  - 資料 2 に基づき、検討集会の報告者の分担を決め、スケジュールの確認を行った。
  - ・ 5 月開催予定の東京の検討集会は事前申込制とし、2 月初旬に日本図書館協会のウェブサイトで情報を公開する。

[検討事項]

1. 属性総則
  - 資料 8 に基づき、次のとおり検討を行った。
  - ・ 属性総則#1.12.2.1「記号、数字、ラテン文字等は … 読みが表示されていない場合は、そのまま記録する」の「数字」は、付録#A.1.3 の漢数字を含む規定と区別するため、「アラビア数字」に変更する。

## 2. 付録#A.1 片仮名表記法

資料3に基づき、次のとおり検討を行った。

- ・ 漢数字にアラビア数字の読みを与える場合については、規定しないこととする。
- ・ #A.1.3(数字)は、漢数字とアラビア数字の規定を統一する。
- ・ #A.1.2の見出しは、「ラテン文字等」とする。
- ・ 第1表は、日本目録規則1987年版の表を、文部科学省「外来語の表記」第1表、第2表に沿って見直し、87年版に記載されていないものを追加することとした。

## 3. 用語解説について

資料4～7に基づき、次のとおり検討を行った。

- ・ キャプション、コーディング、原タイトルの3語を用語解説に追加する。
- ・ キャリア種別の語彙リストの用語はすべて用語解説に採用する。
- ・ FRBRの実体名や利用者タスク名は、用語解説に採用する。
- ・ 解説文の統一について
  - FRBRの実体名や利用者タスク名は、解説の末尾に「FRBRの…グループに属する実体」や「FRBRの利用者タスクの1つ」を付ける。
  - 機器種別、キャリア種別、表現種別、注記の解説は、末尾に「…に適用する機器種別」などを付ける。
  - 「識別子(個人)」と「個人の識別子」のように、用語とエレメント名が一致しないものは、エレメント名に合わせて用語を変更し、併せて用語からエレメント形への参照形を追加する。
  - 「ページ」と「ページ付」は残し、「ページ数」は削除する。
  - 「枚」と「欄」は残し、「枚数」、「欄数」は削除する。

## 次回以降の委員会の予定

2月25日(土)

3月18日(土)

4月15日(土)

5月13日(土)

以上